

猪瀬知事 辞職



発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2013
Yamagata Shimbun

2013年
12月19日
〈木曜日〉

電子
速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

徳洲会 5000万円で引責

来年2月にも選挙



東京都の猪瀬直樹知事(67)は19日、都庁で記者会見し、医療法人「徳洲会」グループから現金5千万円を受け取っていた問題の責任を取り、辞職を正式に表明した。猪瀬氏は「これ以上都政を停滞させるわけにはいかない。局面打開には職を辞するしかほかに道はない」と述べた。

11月22日に問題が発覚した後の説明が二転三転。都議会や世論の批判が高まり、昨年12月の就任からわずか1年で辞職に追い込まれた。都知事は、前任の石原慎太郎・日本維新の会共同代表に続き任期半ばで交代する。

辞職に伴う知事選

は、都議会議長が都選挙管理委員会に通知してから50日以内に実施される。2月2日か9日投開票の日程となる見通しで、各党は後任選びを本格化させる。猪瀬氏自身のこれまでの説明によると、知事選出馬表明前日の昨年11月20日、徳田毅衆

院議員(鹿児島2区)から5千万円を受け取り、東京地検特捜部が公選法違反容疑で徳洲会グループを強制捜査した直後の今年9月25日に返済した。知事は「個人の借入れ」と弁明、借用証も公開したが、記者会見や都議会の答弁で、当初の説明との食い違いや訂正が相次いだ。猪瀬氏は2007年、都の副知事に就任。12年10月、前任の石原慎太郎・日本維新の会共同代表が4期途中で辞職を表明した際、後継に指名された。同12月16日投開票の知事選で、国内選挙の個人得票としては史上最多となる433万票余りを得て初当選。知事として今年9月、20年東京五輪招致を成功させた。

記者会見で辞職を正式表明する東京都の猪瀬直樹知事
11月19日午前、東京都庁